

ポリテクセンター修了者の活躍事例

ポリテクセンター香川（ものづくり溶接加工科若年者コース）
平成30年12月修了 川田工業株式会社 同年12月入社
石川 将司 氏（27歳）【前職：印刷会社】

ポリテクセンター香川での訓練

○石川さんが学んだポリテクセンター香川のものづくり溶接加工科（若年者コース）は、溶接・板金技術を取得し、ものづくりの世界への再就職につなげるコースです。また、企業実習を通して実践的な知識・技術を習得します。

○本人のコメント

ポリテクセンター香川には、溶接に関する知識や技量を学び、一日も早く一人前の溶接工になりたいと考え、「ものづくり溶接加工科」への入所を決意しました。実際の訓練では、先生がやさしく丁寧に教えてくださったことや、同じ目標を持った仲間達との切磋琢磨もあり、日々技量の向上を実感しながら、楽しく有意義な時間を過ごすことができました。

就職先企業での活躍

川田工業株式会社（香川県）

○川田工業株式会社四国工場は、大型の鋼構造物を得意とする生産拠点です。

主な製品は、鋼製橋梁、ビル鉄骨およびその他鋼構造物です。四国工場は国内でも最高水準のSグレードの大臣認定を受けており、その高度な技術力をもって、常に高品質な製品を供給しています。



石川さん

同社の製作物及び生産工場



川田工業株式会社が製作した橋梁
（東京ゲートブリッジ）



香川県仲多度郡多度津町の工場

職場での活躍

○石川さんは、半自動溶接の溶接工として、橋梁の製作を担当しています。

○本人コメント

溶接物を検査した際に、欠陥の無い完璧な溶接ができたときにこの仕事の楽しさを感じることができます。



上司の声

○ポリテクセンターの修了生は、すでに溶接における一定水準の技量や知識を有しており、基本資格も取得していることから、入社時に教えることが少なく助かりました。

○就職した際には会社への貢献が必要となります。知識や技量の習得はもとより、上司や同僚と良い関係を築けるコミュニケーション能力も身に付けてください。



堀 製造一課 課長